




<入院診療計画書>

患者番号 @PATIENTID **経尿道的膀胱腫瘍切除術(TUR-Bt)を受けられる** @PATIENTNAME **様へ**
 山梨大学医学部附属病院 @PATIENTROOM 号室

主治医() 担当医() 病棟師長() 担当看護師() 担当管理栄養士()

病名:	症状:		手術翌日 /	2日目から退院日 /
入院当日~手術前日 /	手術当日 /	予定時刻(:)		
	(手術前)	(手術後)		
説明	医師から手術についての説明があります。看護師が病棟の案内と手術前準備、手術後の注意点などを説明します。手術の前日(月日)の14時以降に麻酔科の受診があります。(月曜日が手術の方は金曜日に受診になります)手術必要物品:T字帯1枚(売店で購入できます)	入室準備 手術着に着替え、弾性ストッキング、T字帯をつけます。 時計、入れ歯、メガネ、ネックレス、コンタクトレンズ、補聴器など身につけているものは外してください。 手術室に入室したら、リストバンドを見せ、名前を名乗ってください。		看護師より退院後の注意点について説明します。退院後の生活の注意点については別紙を参照してください。
処置		()時に浣腸があります。	異常がないか判断するため、血圧や脈拍、尿量などの測定をします。	
排泄		手術の30分前に排尿を済ませてください。	尿管が挿入されているので、尿自然に流れます。尿意が強く苦痛があれば、看護師伝えてください。	手術翌日に問題なければ尿管が抜けます。管を抜いた後、排尿困難や血尿が増す場合には報告してください。
内服・点滴	持参薬の確認をします。手術前日(月日)の消灯前に下剤を内服します。	麻酔科医師より指示があれば手術前に内服をする場合があります。手術前より点滴をします。	医師の指示があるまで点滴が続きます。点滴の部位が腫れたり痛みがある場合は教えてください。内服は中止になります。	点滴は手術翌日まで行います。内服再開は医師の指示に従ってください。
食事	夕食まで食べられます(特に制限はありません)。麻酔科の指示の時間(月日時)より絶食となります。	()時から水分の摂取もできません。()時に内服を行います。	食べたり飲んだりすることはできません。	医師から飲食の許可があれば、朝から飲水や食事が開始となります。
清潔	手術後は医師からの許可があるまで入浴ができませんので手術前日は入浴を行ってください。	入浴はできません。		看護師がタオルで身体を拭きます。シャワー浴が可能となります。
行動範囲	特に制限はありません。	特に制限はありません。	医師の指示があるまで起き上がることができません。寝返りをうつことはできません。	朝から歩行可能となります。手術後、初めて起き上がる場合は、管が多く、抜けてしまうことを防ぐため、看護師が付き添います。

お断り:スケジュール通りに進まない場合もあります。そのときは医師や看護師から説明があります。

〒409-3898 山梨県中央市下河東1110番地

山梨大学医学部附属病院 泌尿器科 TEL:055-273-1111

特別な栄養管理の必要性 (あり・なし)
 病室入り口への氏名表示に(同意する・同意しない)
 服薬指導の依頼を(する・しない)

____年 ____月 ____日
 患者または代理氏名()

平成27年8月改訂